

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公開番号】特開2002-85985(P2002-85985A)

【公開日】平成14年3月26日(2002.3.26)

【出願番号】特願2000-283994(P2000-283994)

【国際特許分類第7版】

B 0 2 B 7/00

A 4 7 J 47/04

B 0 2 B 7/02

【F I】

B 0 2 B 7/00 K

A 4 7 J 47/04 A

B 0 2 B 7/02 1 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月27日(2003.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

精米機本体と、計量排出器を有する計量米びつとからなり、該計量米びつを上記精米機本体のホッパー上に設置してなる計量米びつ付き精米機において、上記計量排出器と精米機本体のホッパーとの間に再精米用の米投入部を設けたことを特徴とする計量米びつ付き精米機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

前記の課題を解決するために、この発明は、精米機本体と、計量排出器を有する計量米びつとからなり、該計量米びつを上記精米機本体のホッパー上に設置してなる計量米びつ付き精米機において、上記計量排出器と精米機本体のホッパーとの間に再精米用の米投入部を設けた構成としたのである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

精米機構部9において精米された精白米は米受け容器6に排出され、ぬかはぬか受け容器7に排出される。精米度は、精米度調整ダイヤル4を操作することにより調整される。米受け容器6に排出された精白米の精白度が不足する場合は、投入口セット14の投入トレー15'を引き出す(図2の2点鎖線参照)。これにより、投入トレー15'の傾斜面31が外部に開放されるとともに、開口29が取付け枠15の前部開口23に合致する。そ

の状態で、米受け容器 6 内の精白米を投入トレー 15' に投入する。